

体外受精・顕微授精

ショート法

かんたん

マニュアル

これで納得

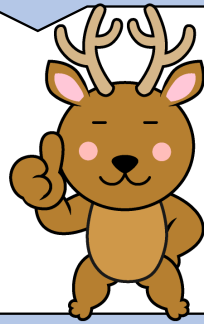


ASKALレディースクリニック

2022年版

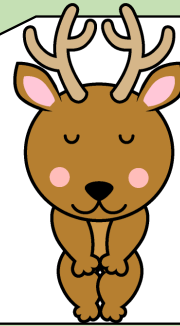
# 治療の流れ 3ステップ

採卵準備のための  
服薬・検査について  
解説します！



①前周期

排卵誘発から  
採卵・受精・培養  
まで解説します！



②当周期

凍結受精卵の融解  
胚移植について  
解説します！



③翌周期

# 体外受精・顕微授精 準備～採卵～胚移植の流れ

## ①治療法の理解

マニュアル（冊子）と動画で  
治療について学びます

治療計画書の作成のために  
必ずご夫婦で来院してください

## ②方針決定

卵巢予備能評価  
血液検査（AMH・FSH）  
超音波検査（AFC：胞状卵胞数）  
↓  
排卵誘発法（刺激法）決定

治療計画書の作成には  
夫婦同伴が必要です



## ③準備開始

刺激法の場合  
ピル服用  
自己注射練習

前周期

## ④治療開始

卵巢刺激開始

当周期

## 採卵

採卵  
受精培養  
↓  
受精卵凍結

## 胚移植

融解胚移植  
↓  
例) 不成功

翌周期

## 胚移植

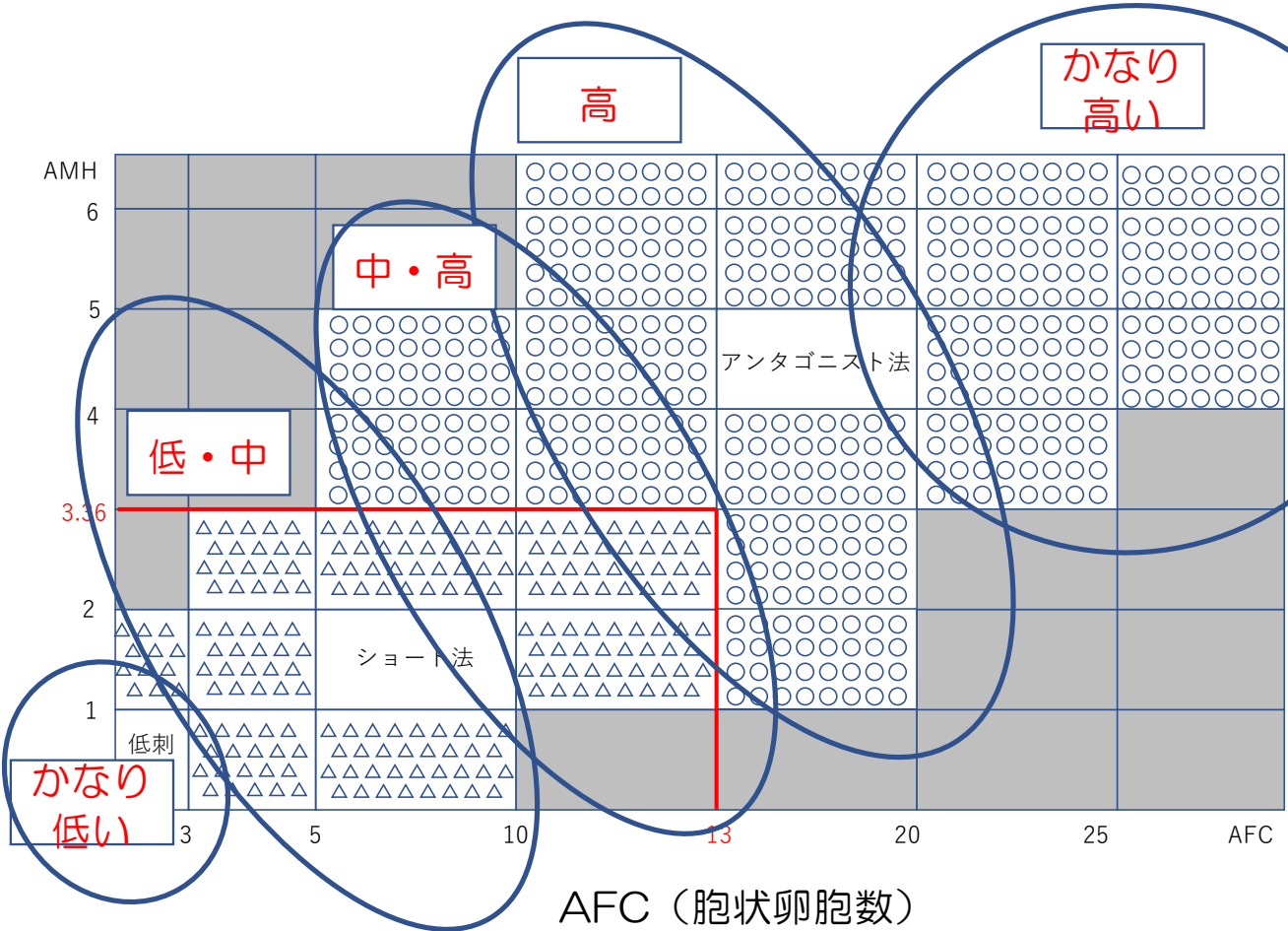
融解胚移植  
↓  
例) 妊娠

翌々周期



# 卵巢予備能はどれだけ卵胞が育つかの評価です

抗ミューラー管ホルモン



年齢が若いほど  
AMHが高いほど  
AFCが多いほど  
たくさんの卵胞が育ちます



## 適切な卵巣刺激法は

予想される発育卵胞数と想定される副作用のバランスで決まります

		排卵誘発剤	採卵数	副作用	卵巣予備能
(高) 刺激法	アンタゴニスト法	注射	多い～ 比較的多い	強い～ 比較的強い	高い人
	ショート法 (ロング法)	注射	多い～ 比較的多い	強い～ 比較的強い	高い人 中の人 低い人
低刺激法	クロミフェン法 レトロゾール法	内服 (+注射)	少ない	弱い	とても低い人 とても高い人

# 前周期

## 採卵準備

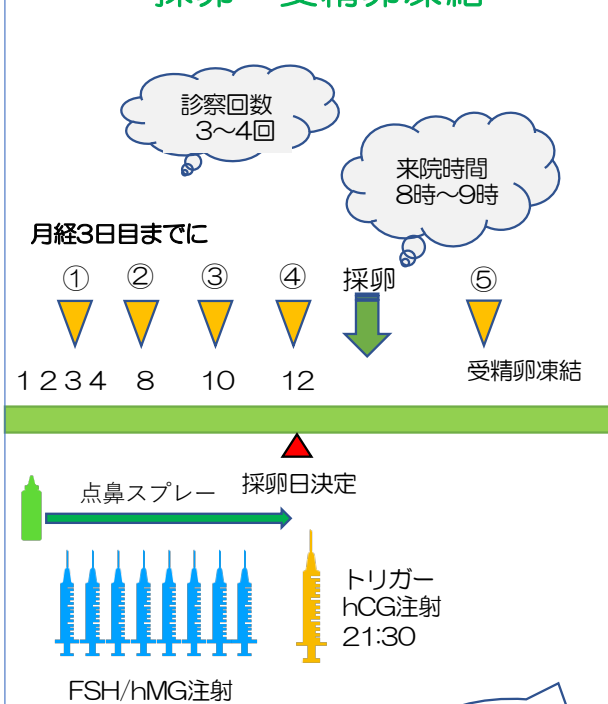


いつ来院？  
月経開始から5日目以内に

何をするの？  
超音波検査 AFCを調べる  
ピル服用 卵巣の休養  
治療計画書の作成（治療開始までに）

# 当周期

## 採卵～受精卵凍結



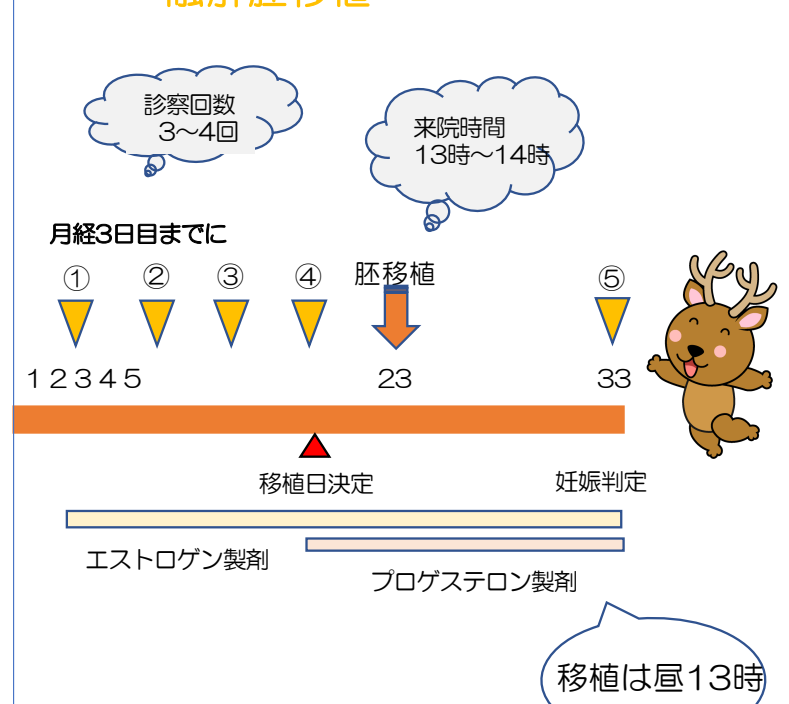
いつ来院？  
月経開始から3日目以内に

何をするの？  
注射 3日目から排卵誘発剤の注射開始  
超音波検査 卵胞径を測定し採卵時期を決める  
採血 ホルモン状態の確認

採卵は朝8時

# 翌周期

## 融解胚移植



いつ来院？  
月経開始から3日目以内に

何をするの？  
服薬 3日目からエストロゲン製剤使用  
超音波検査 子宮内膜厚を測定し移植時期を決める  
採血 ホルモン状態の確認



# 前周期

5日目までに来院

卵巣予備能の評価と治療の準備を開始します



## 保険診療のための治療計画書作成

治療に先立ち、ご夫婦に治療方法を説明します。治療計画書を作成し署名すれば保険診療が可能となります。治療開始前にならず**夫婦同伴**でお越し下さい。

## 卵巣予備能検査

**発育卵胞数**を予想するための検査です。すでに行っている血液検査（FSHとAMH）に加え、超音波検査でAFC（月経時胞状卵胞数）を調べ採卵数と副作用を予想し最適な卵巣刺激方法を決めます。

## 自己注射練習

事前にウェブサイトの動画で**予習**してください。当日は実技指導を行います。

## ピル服用

卵胞発育に良い影響が出ると考えられる人には、前周期に排卵を抑えるピルを服用してもらう場合があります。服用周期は排卵が起こりません。ピルを服用しない場合は自然周期で妊活可能です。

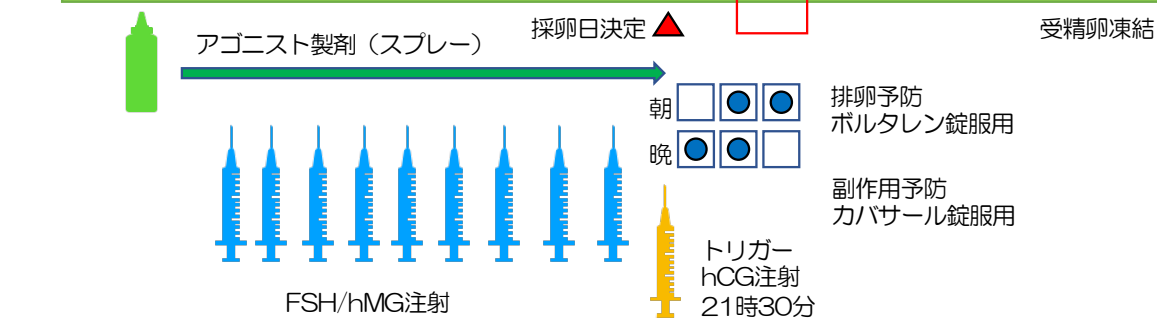
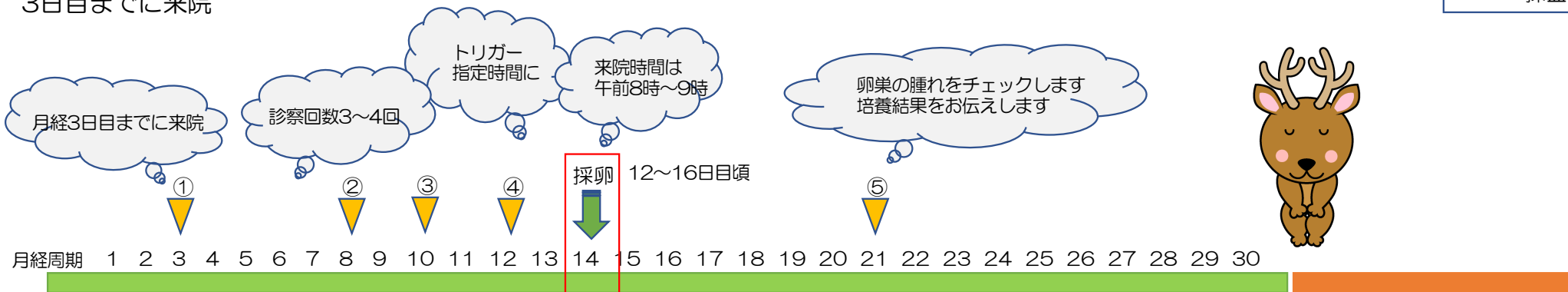
# 当周期



3日目までに来院

排卵誘発して卵胞を育て受精卵を作ります

▼ 診察日  
▲ 採血日



## 治療の流れ

月経1日目から点鼻スプレー開始。  
月経3日目までに来院し3日目から注射開始。  
注射と診察を繰り返して、卵胞の発育をモニター。  
成熟卵ができたならトリガー（注射）して採卵へ。

## 注意事項

点鼻スプレー  
アレルギー鼻炎など鼻閉症状のある場合は効果が薄れます。  
症状のある方には抗アレルギー剤を処方します。

FSH/hMG製剤（注射）  
誘発剤の注射時間はバラバラでも結構です。

誘発剤注射  
月経3日目から開始

卵胞の発育を  
超音波検査で  
測定します

卵胞の大きさが  
18~22mm程度になる  
まで注射をします。



# 翌周期



3日目までに来院

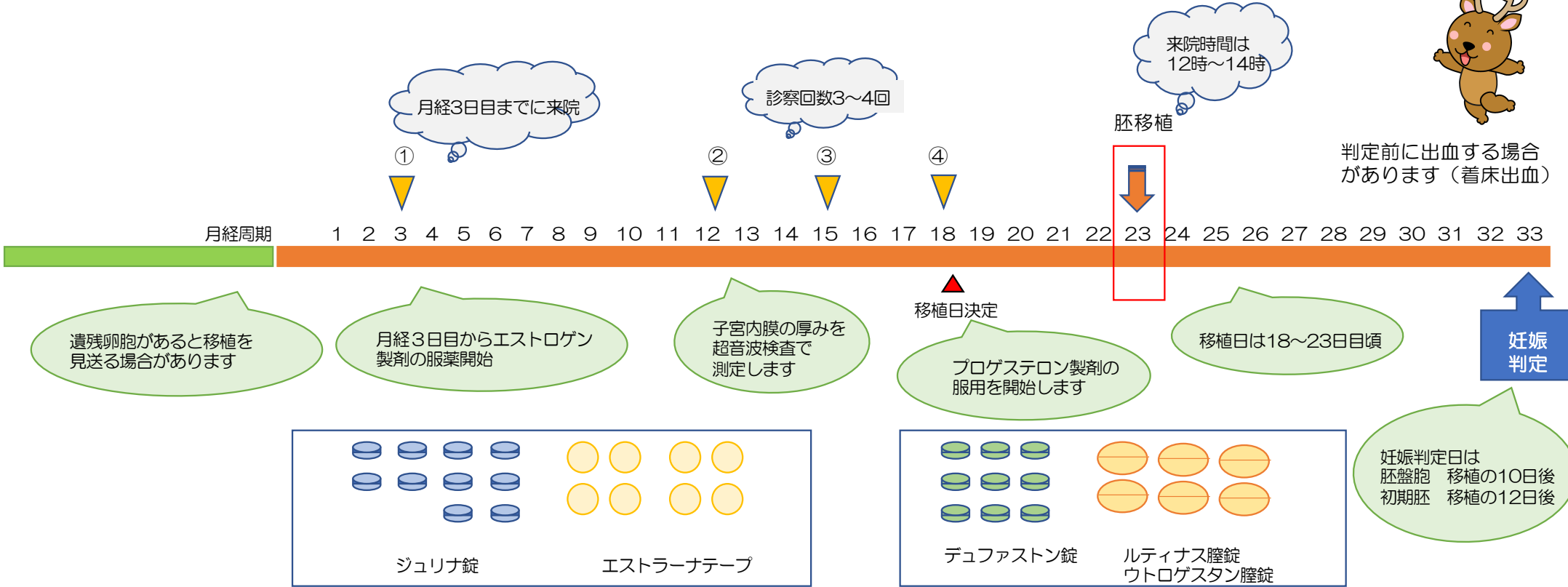
子宮内膜を厚くして受精卵を移植します

## 治療の流れ

月経3日目までに来院してください。  
3日目からエストロゲン製剤を開始します。  
診察を繰り返して子宮内膜が厚くなれば  
プロゲステロン製剤を開始して胚移植へ。



判定前に出血する場合があります（着床出血）



**注意**  
透明なオリモノが増えますが  
排卵はしません。

**エストロゲン製剤**（内服錠・貼付剤）  
服薬時間は厳密ではありません。少々ずれても大丈夫です。  
エストラナテープでかぶれることがあります。  
かぶれ易い方、肌の弱い方には専用の保湿剤があります。

**プロゲステロン製剤**（内服錠・膣錠）  
膣錠は1日3回膣内に挿入します。  
服薬時間は厳密ではありません。少々ずれても大丈夫です。  
膣錠の使用開始後は性交渉はしないでください。

時間厳守です

## 採卵当日の流れ

8時～9時 来院

来院時間は採卵決定時にお伝えします。  
幹線道路や学園前駅～クリニック周辺は渋滞しますので早めにお越しください。  
麻酔を受ける方は絶食です。水分（お水、お茶）はお摂りください。

採卵件数が多い時は  
相部屋になります。

点滴

2階、3階のお部屋へご案内します。ここで着替えて順番を待ちます。  
麻酔をする方には点滴をします。

お子様連れは  
できません。

採卵

採卵室に移動後、培養士による本人確認が行われます。  
麻酔と膣洗浄の後、採卵開始。所要時間は3分～15分です。

麻酔で気分の  
悪くなる方が  
います。

採精

卵子が回収できたら、院内採精の場合、ご主人様を採精室にご案内します。

帰室  
安静

採卵後は2時間の安静が必要です。  
麻酔の覚めを確認し帰室します。

12時～13時 診察  
消毒

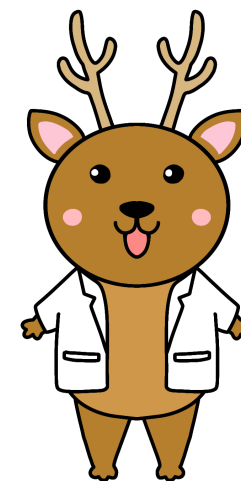
外来の内診室で超音波検査と消毒を行います。

結果  
説明

診察室で医師より採卵結果の報告と培養方針について説明があります。

14時 会計

会計を済ませてご帰宅ください。当日は安静にしてください。  
家事や軽作業は大丈夫ですが、運動は避けましょう。お風呂はシャワーのみ。  
食事は構いませんが、飲酒はダメです。





時間厳守です

## 胚移植当日の流れ

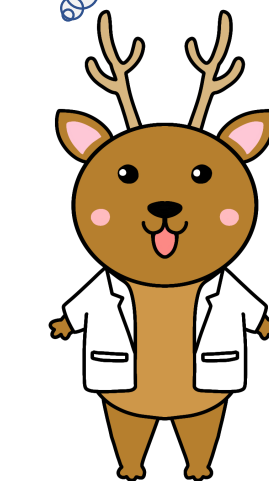
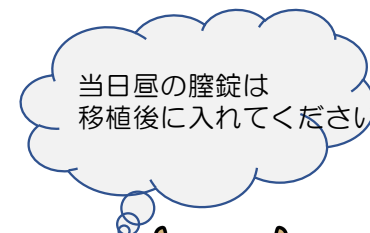
13時～14時	来院	来院時間は移植日程が決定した段階でお伝えします。 かならず15分前に来院し、排尿を済ませてください。
	入室	滅菌ガウン・マスクを着用して採卵と同じ部屋に入室します。
	胚移植	培養士により本人確認と受精卵の説明があります。

胚移植実施 所要時間は3～5分です。  
人工授精と同様、痛みはありません。

14時～15時	会計	移植後は会計を済ませてご帰宅ください。 次回は指定された妊娠判定日に必ずお越しください。
---------	----	---

### 【移植から判定までの注意事項】

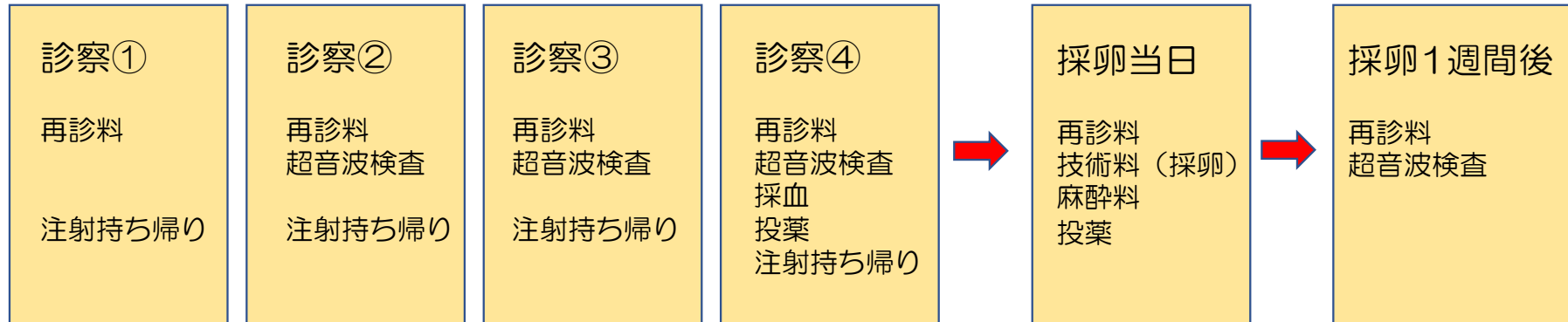
移植後は安静は不要ですが、激しい運動は避けましょう。  
仕事や家事、運転、軽作業は大丈夫です。  
性交渉はやめてください（膣錠使用のため）。  
喫煙や飲酒はダメです。市販薬の服用についてはご相談ください。  
移植後や判定日前に出血が出る場合がありますが心配いりません。  
自己判断で服薬を止めないでください。  
葉酸サプリを必ず摂りましょう。



諸費用

	単位 円	卵子の数による加算			
	基本料金	1 個	2~5 個	6~9 個	10 個以上
採卵術	32000	+24000	+36000	+55000	+72000
体外受精管理料	42000	(顕微授精併用の際は 21000)			
顕微授精管理料		48000	68000	100000	128000
採取精子調整加算	+50000				
卵子調整加算	+10000				
胚培養管理料		45000	60000	84000	105000
胚盤胞培養加算		15000	20000	25000	30000
凍結保存管理料		50000	70000	102000	130000
保存維持管理料	35000	(1 年間) 通算 3 年			
新鮮胚移植術	75000				
凍結胚移植術	120000				
孵化補助法	10000				
ヒアルロン酸含有培養液	10000				
麻酔料	1200	麻酔時間 10 分未満			
	6000	麻酔時間 10 分以上			

## 採卵周期のお支払い



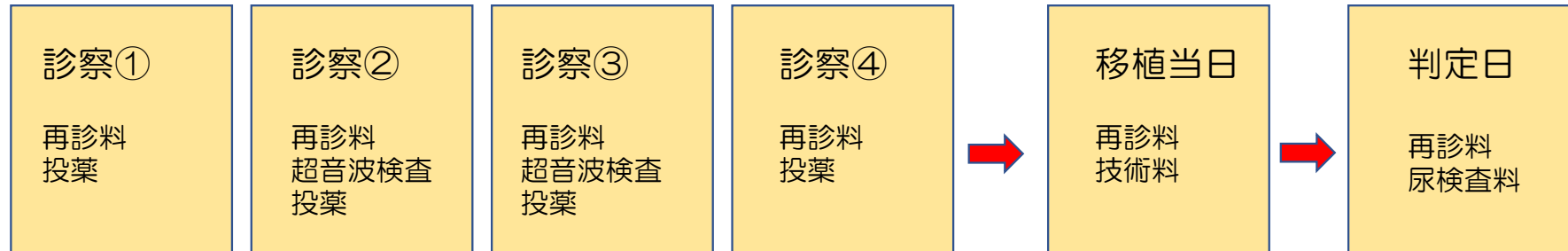
□採卵までの診察では再診料、超音波検査料、注射料、処方料が請求されます。

□採卵日は再診料、技術料、麻酔料、処方料が請求されます。

□受精卵を一旦凍結する場合、受精～培養～凍結保存にかかる費用は  
胚移植日にまとめて請求されます。

□未受精や分割停止で凍結保存に至らない場合は、採卵1週間後に精算となります。

## 凍結融解胚移植周期のお支払い



□胚移植までの診察では再診料、超音波検査料、処方料が請求されます。

□胚移植日は採卵後の技術料（受精、胚培養、受精卵凍結保存）と当日の再診料、技術料（胚移植術）が請求されます。

## 技術料 概算（例）

採卵数	6個	（麻醉時間 15分）
受精方法	体外受精（3個）と顕微授精（3個）を併用	
受精数	5個	
初期胚培養数	5個	
胚盤胞培養数	4個	（1個は途中で分割停止）
胚盤胞到達数	2個	
凍結受精卵数	1個	（1個はグレードが悪く凍結見送り）
凍結融解胚移植	1個	

### 採卵時

採卵術	32000円
採卵加算	55000円
麻醉料	6000円

合計 93000円

自己負担金 27900円

### 胚移植時

体外受精	21000円
顕微授精	68000円
胚培養費用	60000円
胚盤胞培養費用	20000円
凍結保存費用	50000円
融解胚移植費用	120000円

合計 339000円

自己負担金 101700円

診察料や投薬料は  
別途必要です



治療を受ける際には必ず

★ウェブ動画

★マニュアル冊子を  
ご参照ください。

ご不明な点や質問があれば  
スタッフまで。



ASKALレディースクリニック